

提出日を記入してください。
合意成立の日から30日以内に提出すること

農地法第18条第6項の規定による通知書

令和 年 月 日

佐川町農業委員会会長 様

通知者(賃貸人)

貸し手側の住所と氏名を記入してください。
契約当時の貸し手が亡くなっている場合は、相続人の方が(亡)〇〇 相続人代表 △△と記入し、ご自分の住所を記入してください。

記入例

(賃借人)

借り手側の住所と氏名を記入してください。
契約当時の借り手が亡くなっている場合は、相続人の方が(亡)〇〇 相続人代表 △△と記入し、ご自分の住所を記入してください。

下記土地について賃貸借の合意解約をしたので、農地法第18条第6項の規定により通知します。

記

1 賃貸借の当事者の氏名等

当事者	氏名	住所
賃貸人	契約当時の貸し手側の氏名と住所を記入してください。	
賃借人	契約当時の借り手側の氏名と住所を記入してください。	

2 土地の所在等

所在・地番	地目		面積(m ²)	備考
	台帳	現況		
契約した農地の地番までを記入してください。 (例) 字清院田乙6666番 西組字岩佐ノ前1999番 など	契約した農地の登記上の地目を記入してください		契約した農地の登記上の面積を記入してください。	

3 賃貸借契約の内容

4 農地法第18条第1項ただし書に該当する事由の詳細

土地引渡し前6ヶ月以内の合意解約の場合は「2」と記入してください。

農地法第18条第1項第2号に該当

5 賃貸借の解約の申入れ等をした日

解約の申し入れをした日を記入してください。

賃貸借の解約を申し入れをした日 令和 年 月 日

賃貸借の更新拒絶の通知をした日 双方が話し合い解約を決定した日を記入してください。(※1)
提出日より1カ月以内の合意であること

賃貸借の合意解約の合意が成立した日 令和 年 月 日

賃貸借の合意による解約をした日 解約を決定し書面で記された日を記入してください。(※2)

6 土地の引渡しの時期

令 農地を引き渡す日を記入してください。(※3)
合意が成立した日から6ヶ月を超えないこと

7 その他参考となるべき事項

(記載要領)

- 1 本文には解約の申入れ、更新拒絶の通知、合意解約等該当する用語を記載してください。(合意解約の場合は「通知者指名」のところに当事者双方が連署してください。)
- 2 通知者の氏名(法人にあってはその代表者の氏名)の記載を自署する場合には、押印を省略することができます。
- 3 法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名をそれぞれ記載してください。
- 4 記の3の「賃貸借契約の内容」については、別紙賃貸借契約書の写しのとおり記載し、賃貸借契約書の写しを添付してください。
- 5 記の5の「賃貸借の解約の申入れ等をした日」については、該当事項にその年月日を記入しますが、合意解約の場合にあっては、その合意が成立した日及びその合意による解約をした日の双方に記載してください。

解 約 届

通知書の「賃貸借の合意解約の合意が成立した日」と同じ日となります。(※1)

下記土地の賃借権の契約を令和 年 月 日に合意のうえ、解約しました(す)ので、お届けします。

記

1. 土地の表示

所 在	地 番	地 目	面積 (㎡)
契約した農地の小字までを記入してください。 (例) 字清院田 西組字岩佐ノ前 など	契約した農地の地番を記入してください。 (例) 乙6666番 1999番 など	契約した農地の登記上の地目を記入してください。	契約した農地の登記上の面積を記入してください。

2. 賃貸借契約の内容

法の区分 農地法第3条 ・ 経営基盤強化促進法 ・ 旧小作
契約期間 年 月 日 ~ 年 月 日

3. 解約の理由

解約理由について、該当する□にレ点を記入してください。

- 自作のため 借受人変更のため (予定者: ○○ ○○ 氏) 転用のため
 売買等のため 体調不良のため その他 ()

通知書の「賃貸借の合意による解約をした日」と同じ日となります。(※2)

令和 年 月 日

貸 付 人		借 受 人	
住所	貸し手側の住所と氏名、電話番号を記入してください。 契約当時の貸し手が亡くなっている場合は、相続人の方が(亡)○○ 相続人代表 △△と記入し、ご自分の住所を記入してください。	住所	借り手側の住所と氏名、電話番号を記入してください。 契約当時の借り手が亡くなっている場合は、相続人の方が(亡)○○ 相続人代表 △△と記入し、ご自分の住所を記入してください。
氏名		氏名	
電話		電話	

佐川町農業委員長 様